



2025年12月4日

各 位

会 社 名 日 本 曹 達 株 式 会 社  
代表者名 代表取締役社長 阿 賀 英 司  
(コード番号 4041 東証プライム)  
問合せ先 総 務 部 長 片 岸 豊 信  
(TEL 03-6366-1920)

### 株式会社 SENTAN Pharma への追加出資に関するお知らせ

当社は、ヘルスケア分野における事業領域のさらなる拡大および資本業務提携関係の強化を目的として、2024年1月に資本業務提携契約を締結した株式会社 SENTAN Pharma（本社：福岡県福岡市、代表取締役：松原 正東、永井 朋子、以下「SENTAN Pharma 社」）へ追加出資を行い、同社の筆頭株主となりましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 追加出資の背景および目的

当社は、2024年1月に SENTAN Pharma 社と資本業務提携契約を締結して以降、ヘルスケア分野における共同開発を推進してまいりました。その後、アニマルヘルス分野における協業および同社が進める医薬品開発が順調に進展していることを受け、資本業務提携関係を強化し、協業を加速することが当社グループの企業価値向上に資すると判断いたしました。

#### 2. SENTAN Pharma 社の概要

会 社 名	株式会社 SENTAN Pharma
所 在 地	福岡県福岡市博多区下川端町2番1号
代 表 者	代表取締役会長 松原 正東 代表取締役社長 永井 朋子
設 立	2007年2月8日
事 業 内 容	医薬品、医療機器、医薬部外品の研究開発および健康食品の製造販売

SENTAN Pharma 社は、独自のナノ・マイクロ粒子化技術を用いて、さまざまな疾患に対する治療薬開発を行う創薬ベンチャー企業であり、医薬品向け創薬事業と健康食品向け予防医学事業を展開しています。

創薬事業においては、溶解性・吸収性の改善や投与量の削減を目的としたナノ粒子化技術や、1回の投与で薬効が長期間持続する長期徐放性注射剤向けのマイクロ粒子化技術をベースとした、共同研究開発や医薬品開発支援を行っています。また、予防医学事業においては、ナノ粒子化によって吸収性を大幅に改善した、食べられるナノ粒子「フーディクル」を開発し、これまでに3製品が上市されています。

### 3. 今後の見通し

本追加出資に伴い、当社は SENTAN Pharma 社の筆頭株主となるとともに、SENTAN Pharma 社との間で新たな資本業務提携契約を締結いたしました。今後、以下の事業展開を推進してまいります。

#### ①アニマルヘルス事業への早期参入

畜産向け飼料製品やペット向けサプリメントの共同開発を進め、2026 年より当社のアニマルヘルス製品として販売を開始し、国内外での販売を推進してまいります。

#### ②医薬品・動物用医薬品分野における CDMO 事業\*への本格参入

SENTAN Pharma 社の基盤技術であるナノ微粒子化・マイクロカプセル化技術を活用し、医薬品・動物用医薬品分野における医薬品原薬のナノ微粒子化加工、およびマイクロカプセル型徐放性注射剤の CDMO 事業への本格参入を目指してまいります。

\*CDMO (Contract Development and Manufacturing Organization) : 医薬品開発製造受託機関の意

#### ③微粒子製剤製造技術の獲得

SENTAN Pharma 社の技術を導入し、微粒子製剤の製造体制の確立と大量生産を目指してまいります。

当社は、新たな価値を化学の力で創造し、「社会への貢献」を通じ「企業価値の向上」を実現することをミッションとしています。今回の SENTAN Pharma 社との資本業務提携関係の強化により、オープンイノベーションの推進による新たな企業価値の創造を目指すとともに、ヘルスケアに関する社会課題の解決に貢献し、当社グループの持続的な成長を実現してまいります。

以上